

「平成26年度 主任保育士研修会」報告書

【期 日】平成26年7月2日（水）

【会 場】メートプラザ佐賀

【主 催】佐賀県保育会

【参加者数】154名

【内 容】

研修1 10:00～10:30

「基調報告」講師：田中 豊博 氏（佐賀県保育会会長）

研修2 10:40～12:00

「保育の質を高める保育の基本」

講師：飯田 和也 氏（東海学園大学 客員教授・国際子ども研究所所長）

研修2～続き 13:00～16:00



研修1. 「基調報告」

講師： 田中 豊博 氏（佐賀県保育会会長）

- 1、子ども子育て新制度について
 - (1) 新幼保連携型認定子ども園と保育所の違い
 - (2) 公定価格
 - (3) 幼稚園教諭・保育士資格
 - (4) 処遇改善

2、主任保育士としての心構え

主任保育士は悪役になることが大事、園の中の中間の役割を担っている
みんなをまとめ、考えながら指導する



研修2. 「保育の質を高める保育の基本」

講師： 飯田 和也 氏（東海学園大学 客員教授 国際子ども研究所所長）

○自分でしか咲かせられない花、主任という自分だけの花を咲かせていますか
他人の真似ではなく、自分らしい保育をしていますか

○子ども達が、保護者が、園の先生が、主任をどう見ているか

○主任として、点検・評価・改善しようとしていますか



○「子どもが」が主語になっているか、大人が主語になっている園が多い
発達をきちんととらえる（保育指針 第2章 子どもの発達）
五領域とおおむね〇歳の発達を頭に入れておく
保育所における教育は発達を身につけさせること

○幼保小の連携

幼稚園・保育園は1、2年先に上手になるように…発達の方向性（過程）

小学校は1年生でここまで出来るようになる…到達目標

小学校・教育委員会が子どもの発達について理解していない

主任が家庭・小学校・地域に説明をしなければならぬが、それが出来ていない現状

発 { 自我能力→困難に出会っても逃げずに乗り切る力

達 { 主体性→人から言われずに、自らしようとする（手遊び）

（勉強とうんちは人から言われてする物ではない）

主体性を見つけるのがプロ、それを子どもに気づかせるのがプロ

子どもが気づいたことを保護者に伝えるのが方針

○子どもは環境を通して相互作用で発達する

「ありがとう」が一番飛び交っているクラスとそうでないクラスをチェックして違いを見る

先生が「ありがとう」ときちんと伝えているクラスは子どもも言えている

愛されているのが分かっているのので、人の話をじっと聞くことが出来る

○子どもの発達には単語で覚える

立案するとき、保育中にすぐに思い出せるようにキーワードを覚えておく

例：おおむね2歳 ・指先の機能が発達する ・自分でしようとする

・発声が明瞭、語彙が増える ・自我の育ち ・模倣 ・象徴機能、ごっこ遊び

※保育園では2カ年の発達について頭に入れておくと良い

○CD「幸せな一日」

歌詞中の「お母さん」の部分を「先生」に置き換えて考えて

○初めてのことに取り組むときは、多くの事を要求しない

失敗は当たり前、一つのことが出来れば良い、保育参観の時に保護者に伝えたい

○養護に包まれた教育

信頼感→養護の基本

養護…命を守る、情緒の安定を図る、生理的欲求に応える、保健衛生的に病気にならないようにする

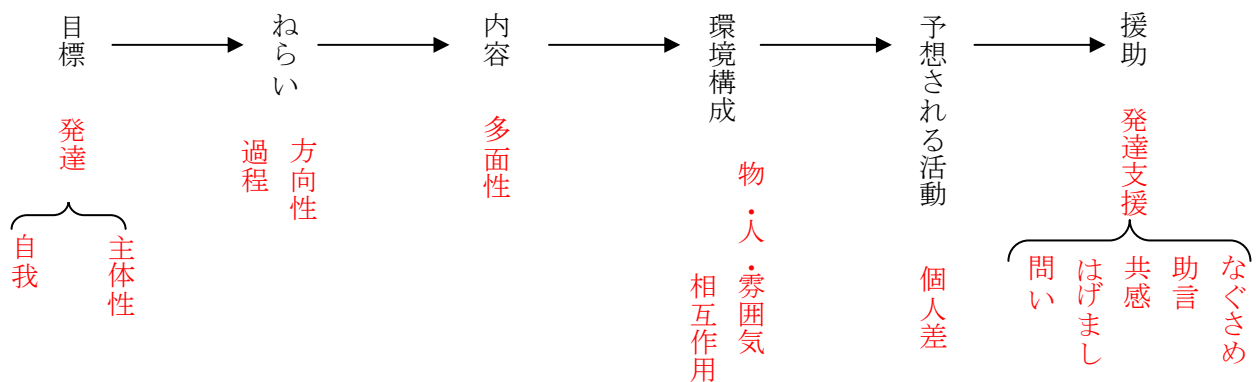
命を守るとは、朝来た時のそのままの姿で親に渡すことである

○情緒の安定は生活習慣の健康ではない

自分のことを愛しているか、ちゃんと見てくれているか

「幸せ」という言葉をきちんと口にする

立案の仕方



- ・目標 自我を育てる…少なめに用意する、取りにくい所に置く
- ・ねらい 手遊び…上手にさせるものではない 心情・意欲・態度
- ・内容 健康で危険なことをしない、ルールを守る
- ・環境構成 物…困らせ上手な保育 人…失敗する姿を見せる (先生、友達)
- ・予想される活動 子どもが活動にどのように関わるか、予想する為にはしっかり見ないと分からない
- ・援助 保育者が子どもにどのような声かけをするか

○発達とは1回目と2回目の違いを見つけて言葉で子どもに伝えるのがプロ

身体的発達…○回飛べるようになった

知的発達…持ち方を変えた、長さを変えた

情緒の発達…自信を持って飛んだ

社会的発達…周りの友達にぶつからないように飛んだ

○クセを見つける

自分のクセを見つけて、五領域の中で何が足りていないのかを見つける

○愛がある生き方、保育園、家庭にする

先生同士が褒め合う、先生が子どもを褒める、子ども同士褒め合う

悪いところは少し見ただけでも分かる、良いところを見つける為によく見る、受け入れることが大事



◎効果及び評価

園長先生・職員・家庭・地域をそれぞれ繋ぐ役割を担っている。主任はどう見られているかを意識しておくことが大事である。「ありがとう」をきちんと伝え、子ども達にもぬくもりが伝わるようにする「主任として」どう他の職員と関わるか、どう子どもと向き合うか、改めて考えることが出来た。発達の違いを見つけ、子ども達をよく褒め、愛がたくさんあふれる保育園にしていきたいと思う。

(文責：あいあい保育園 楠田裕美)